

## 平成29年度 第1回調査・研究委員会会議録

◇日 時：平成29年5月19日（金） 13：30～16：50

◇場 所：茨城県立歴史館第1講座室

◇出席者：忍田委員長（代理）・宮田副委員長・新井委員・大木委員・高村委員  
林委員 事務局（笹目・富田・吉田・石井） 欠席者なし

### 1 開会 委員長（代理）あいさつ

### 2 委員紹介・副委員長選出

各委員の自己紹介後、互選により宮田克成氏（三豊市文書館）を副委員長に選出

### 3 報告事項

#### （1）調査・研究委員会について

前事務局からの引継資料をもとに、事務局が平成21年度からの委員会の事業内容と年間スケジュールを説明。特に、災害対応について、震度5以上の地震があれば、発生地機関会員に被害状況を聴取し、災害地に近い委員に何らかの対応をお願いする場合もあることを確認した。

#### （2）平成28年度第2回役員会結果報告

会議報告をもとに、事務局が説明する。会費未納の機関会員の状況について、経緯を知る委員からの補足説明があった。

#### （3）後援依頼について

現在までに2件の後援名義使用を承認。（過去に名義使用を承認していない）新たな申請があった場合は会長事務局に相談する。

### 4 協議事項

#### （1）平成29年度予算及び事業計画について

##### ①研修事業

平成29年度は、10月26日（金）に、茨城県水戸市で「公文書館機能普及セミナー」を開催する。テーマは「失われゆく地域アーカイブズの保全のために」。教育資料保存の重要性、震災対応を柱とする。なお、本セミナーは茨城県立歴史館が開催する市町村公文書管理担当者研修会との共催事業とする。

平成30年度のセミナーは、被災地若しくは都道府県公文書館未設置県等を候補地としたい。

##### ②調査事業

2年間の調査事業の柱は、災害対応等により発生した文書をテーマとする。今年度の全国（相模原）大会でその趣旨説明と方法等を発表し、2年目にある程度の成果を報告できるようにする。

③予算・会計について

今年度第1回役員会で審議される予算案のうち調査・研究委員会の部分について審議し了承。次年度の全国（沖縄）大会に向け早期予約等により旅費節減に努力する。

(2) 業務担当

研修事業：新井委員・大木委員

調査事業：林委員・高村委員

(3) ブログについて

特に実施はせず，その取扱いについて広報・広聴委員会などと協議しながら継続的に検討する。

(4) その他

今後の委員会開催スケジュール

第2回委員会 9月15日（金） 茨城県立歴史館

第3回委員会 11月8日（水） 相模原市

※第4回委員会は状況を見て開催の有無を判断する。

委員間の情報共有のため，メーリングリストの運用を検討する。

5 閉会